

令和6年度 第1回
柏市教育福祉会館（ラコルタ柏）
運営協議会_資料

■日時

令和6年8月26日（月）

午後1時30分～3時30分

■場所

ラコルタ柏 2階 多目的研修室

目次

委員名簿	P. 3
出席職員名簿	P. 4
次第	P. 5
2 議題（１）前回の振り返り	P. 6 ～ 7
（２）令和 6 年度事業計画及び実施状況	P. 8 ～16
（３）事業推進委員会（ＪＳＩ）について	P.17～21

委員名簿

五十音順，敬称略

令和6年8月現在

氏名	所属等	備考
青 柳 直 樹	柏市ふるさと協議会連合会	
赤 松 夏 子	柏市公民館運営審議会	
金 子 洋 子	柏市民生委員児童委員協議会	
坂 上 彩 子	ママパパBOUSAIライフ	
高 市 樹 理	特定非営利活動法人NPOこどもすぺーす柏	
富 山 江美々	公募委員	
野 島 遥	公募委員	
牧 野 篤	東京大学大学院教育学研究科	副会長
山 崎 裕 司	特定非営利活動法人キャリアデザイン研究所	会 長

出席職員名簿

所属	役 職	氏 名
生涯学習部	部 長	宮 本 さなえ
生涯学習部 中央公民館	館 長	牧 野 共 子
福祉部	部 長	谷 口 恵 子
福祉部 福祉政策課	課 長	虻 川 純 子

事務局

- ・福祉部 福祉政策課（柏市社会福祉協議会）
- ・生涯学習部 中央公民館

次第

1 開会挨拶

2 議題

(1) 前回の振り返り（報告）

(2) 令和6年度事業計画及び実施状況

(3) 事業推進委員会（J S I）について

3 意見交換

4 事務連絡

5 閉会挨拶

2 議題(1) 前回の振り返り

NO	ご意見	状況
1	来館者の地域別把握	受講等アンケートでは、地域を記載する欄はあるが、現在はあまり記載してもらえていない。 来館者の地域を把握できるより良い方法について模索をしていく。
2	実施イベントの情報発信	ちらし、HP、SNS（X、LINE、Instagram）等の情報発信ができる媒体を活用している。 また、柏市公民館運営審議会でいただいた意見も参考に見直しを検討中。
3	（フェスティバルについて）市内他イベントとの日程調整	他のイベントと回遊性を高める為にイベント実施状況について確認を行う。
4	各活動団体の情報提供	団体登録時に情報公開の可否を確認。問い合わせがあった時には、各団体情報を提供している。

2 議題(1) 前回の振り返り

NO	ご意見	状況
5	伝統芸や季節行事の体験実施	季節にあった館内装飾やワークショップを実施している中(七夕の短冊などは、来館者の参加型も取り入れている)。
6	ふるさと協議会へのアプローチ	市民活動支援課や柏市社会福祉協議会等の地域に関係する部署と月1回情報交換を実施している。
7	〔HP〕フローチャートの作成	フローチャートの作成やラコルタのHPへの掲載について、実施可否を検討中
8	音楽室の増設（分割）	施設改修が伴うため困難。
9	全館音出しイベント日の開催	施設利用者のなかには、音に対して敏感な方がいるため、実施は困難。

2議題（2）

令和6年度事業計画及び実施状況

R6 事業・イベント 年間予定及び実施回数（令和6年6月末現在）

項 目 [中央公民館]	年間 予定	実施 回数	項 目 [総合福祉センター]	年間 予定	実施 回数
生涯学習事業			多世代交流	79	14
①生涯学習講座	8	0	子育て	58	14
②自主活動・地域 活動支援講座	4	2	児童健全育成	30	1
ラコルタ柏交流事業			フレイル予防	16	5
①講座型	2	0	障害理解・支援	1	0
②イベント型	6	0	居場所・相談支援	70	17
③通年型・しかけ づくり	7	7	ボランティア育成	8	1
			展示	5	1
合計	27	9	合計	267	53

2議題（2）

令和6年度事業計画及び実施状況

令和6年度事業計画(案)・中央公民館

概要

従来の年齢等による事業区分ではなく生涯学習として一本化し、ラコルタ柏交流事業との2つの事業区分で展開していきます

区分	ねらい	講座名／型	想定する講座や内容
生涯学習事業	第4次柏市生涯学習推進計画で示される柏市が目指す生涯学習像「笑顔と元気が輪となり広がるまち柏～学びを通じた地域活性化～」を推進する	生涯学習講座	・夏休みこども教室 ・社会変化・社会的テーマ(人生百年時代やSDGs等行政課題)に対応した講座(単発・啓発を含む) 【未定】
		自主活動・地域活動支援講座	・デジタル活用支援推進事業 - スマホ講習会(仮) 【3事業者×5回を予定】 ・初めてのスマートフォン教室(2回) ・自主活動グループによる講座 ・地域での活躍を視野に入れた、団体や人材の育成講座 - 情報発信と動画編集講座(基本講座5回、応用4回)
ラコルタ柏交流事業	ラコルタ柏のコンセプト「誰もが集える みんながつながる 地域へ広がる」の実現のため、交流の継続やコミュニティ形成を目指し、集いのきっかけづくりやしきみづくりを意識して、教育と福祉の融合による講座等を交えながら事業展開を図る	講座型	・コミュニティリンクワーカー養成講座【予定】 ・ガーデニング養成講座【予定】 ・ラコルタ柏を中心とする活躍を視野に入れた、団体や人材の育成講座【未定】
		イベント型	・ラコルタ柏フェスティバル 11月9日、10日 ・「パリ2024パラリンピックを10倍楽しもう！」 8月23日 ・「「NAラボ」～ラコルタ学びの深掘空間～」 初回8月27日 ・わくわく人形劇まつり 11月24日 ・はぐはぐフォーラム 2月16日
		通年型・しかけづくり	・ホワイトボード交流事業 ・お昼に届けるminiライブ ・オープンスペースへの図書紹介コーナーの随時設置 ・笑顔のBUTSUBUTSU交換(隔月) ・館内装飾ワークショップ ・ラコルタ柏ガーデニング ・ぬり絵体験 ・学習スペース設置事業

2議題（2） 令和6年度事業計画及び実施状況

【活動実績】 お昼に届けるminiライブ

実施のねらい

オープンスペースで、癒し、くつろぎを感じるパフォーマンスを、昼休みの短い時間（15～20分程度）で披露して頂く事業。館の利用者の発表の場をつくるとともに、演者と来館者との一体感づくりを図るため、6月から月1回程度実施。

事業を進める上で発表の仕方等の実例として、ロールモデルとして、6月～9月までの4回は中央公民館に縁のあるかたへ依頼。

活動の結果（R6年7月時点・実施中）

実施回数 2回



活動の成果（参加者の反応・やって見えたこと・わかったこと）

【わかったこと】

- ・お昼休みの昼食等のエッセンスになっていたためかホテルのラウンジなどを想像させる場となり、実施のねらいのとおり、癒し、くつろぎ空間となっていた。
- ・チラシ・ポスターを見た来館者が、演奏を聴きにオープンスペースへと足を運んでいた。
- ・miniライブを観覧した施設利用者の中から、雰囲気の良いを気に入ってくださり、自らのライブの発表の場として複数の出演希望が届いている。

2議題（2）

令和6年度事業計画及び実施状況

【活動予定】ラコルタ柏フェスティバル

実施のねらい

- ・ラコルタ柏において、各種取組を行っている団体やサークル等が一堂に会して日頃の活動成果や作品などを発表し、来場者に団体活動のPRを行う。
- ・団体の主体性を高めるとともに、団体同士の交流を図る。



開催予定

令和6年11月9日及び10日

準備状況（実行委員会活動内容）

実行委員会 31団体が参加

スローガン：“心をひとつに つながる笑顔 明日への活力”

令和6年4月13日（土）第4回ラコルタ柏フェスティバル第1回本部役員会

5月11日（土）第4回ラコルタ柏フェスティバル第1回実行委員会及び第2回本部役員会

6月 8日（土）第4回ラコルタ柏フェスティバル第2回実行委員会及び第3回本部役員会

7月13日（土）第4回ラコルタ柏フェスティバル第3回実行委員会及び第4回本部役員会

※役員会は、第1回のみ10時～12時、第2回目以降12時～13時、実行委員会は、毎10時～12時

2議題（2）

令和6年度事業計画及び実施状況

令和6年度事業計画・福祉政策課（柏市社会福祉協議会）

多世代交流スペースって？

- ①誰もが思い思いの時間を過ごすことができるフリースペース
- ②団体や、個人のやりたい・やってみたいことを形にする場

どんなことするの？

世代別、障害理解、人材育成の講座や、居場所・相談の場の提供、そして誰もが参加できるイベントを企画提案した市民・団体・企業等と一緒にイベント開催をしています

今年度99団体と一緒に267イベントを開催予定です（※下記は一部のイベントを紹介しています）

多世代

- ・福祉用具体験 ・ドライフラワー講座
- ・心と体が軽くなる更年期からの大人女子ヨガ
- ・中国茶を飲んでみましょう
- ・ラコルタ縁日 ・字てがみ・デザイン書
- ・男の肉汁うどん作り ・ロッテノバージョン
- ・ドラムサークルの輪を広げよう
- ・心と体が軽くなる更年期からの大人女子ヨガ
- ・私が着物で過ごす日

妊娠・子育て

- ・季節リトミック ・手作りスイーツデコ
- ・ママのための心の整え方とおはなし会
- ・保育園の入園準備って何するの？
- ・赤ちゃんの発達と抱っこ紐講座
- ・ふれあい親子ひろば「わいわい」
- ・ママのための骨盤ケア講座 ・親子 de わくわくフェスタ
- ・ミュージカル体験 ・米粉のパン作り&ヨガ
- ・0歳集まれ！すくすくタイム ・1歳の時間

児童健全育成

- ・母の日企画！お花サプライズBOX作り
- ・親子で高齢者疑似体験
- ・学生Summer Event
- ・学生委員会

シニア・フレイル予防

- ・介護予防フェスinラコルタ
- ・パソコン活用
- ・スマホ15分相談会
- ・スクエアステップ

障害理解

- ・フルートとキーボード二人による音楽会

人材育成

- ・ボランティア入門 ・障害理解をすすめる出前授業担い手募集
- ・保育ボランティア入門 ・囲碁、将棋、麻雀ボウ説明会
- ・リモコン収納DIY

居場所・相談支援

- ・障がいもある子もない子もおもちゃで遊ぼう
- ・悩める10代ほっとカフェ ・医ケアっこサロン「結」
- ・うつ病当事者・家族会 ・手話カフェ
- ・かしわ東口カフェ22 ・さなぎの会
- ・みずたま出張相談

展示

- ・Y.Tの展覧会
- ・MOA美術館柏児童作品展
- ・ふくしの心作品展
- ・柏おもちゃ図書館かたつむり書道クラブ「みんなで書きました」

PICK UP!! Summer Event

昨年度より夏休みに期間に、主に学生向けのイベントを企画し、普段ラコルタに来られない世代へ施設の周知と共に、若者に社会参加やボランティア活動への興味関心を持ってもらう取り組みをしています

【学生に学んでほしいお金の話】
8/19(金) 10:30~
 10時30分からは、お金の話をはじめ、お金のツボについてお話しします。
 参加費：1,200円

【学生に学んでほしいお金の話】
8/19(金) 10:30~
 10時30分からは、お金の話をはじめ、お金のツボについてお話しします。
 参加費：1,200円

【学生に学んでほしいお金の話】
8/19(金) 10:30~
 10時30分からは、お金の話をはじめ、お金のツボについてお話しします。
 参加費：1,200円

【学生に学んでほしいお金の話】
8/19(金) 10:30~
 10時30分からは、お金の話をはじめ、お金のツボについてお話しします。
 参加費：1,200円

【学生に学んでほしいお金の話】
8/19(金) 10:30~
 10時30分からは、お金の話をはじめ、お金のツボについてお話しします。
 参加費：1,200円

【学生に学んでほしいお金の話】
8/19(金) 10:30~
 10時30分からは、お金の話をはじめ、お金のツボについてお話しします。
 参加費：1,200円

【学生に学んでほしいお金の話】
8/19(金) 10:30~
 10時30分からは、お金の話をはじめ、お金のツボについてお話しします。
 参加費：1,200円

【学生に学んでほしいお金の話】
8/19(金) 10:30~
 10時30分からは、お金の話をはじめ、お金のツボについてお話しします。
 参加費：1,200円

【申込方法】
 右QRコードのイベントページよりお申込みください
 QRコードが読み取れない場合は下記URLよりお申し込みください
 URL: <http://www.faculty-ksw.jp>

※申込は所定日に当日までにのみ可能です。

各イベントの申込方法はこちらをご覧ください

LINE



LINE



LINE



LINE



LINE



【申込方法】
 右QRコードのイベントページよりお申込みください
 QRコードが読み取れない場合は下記URLよりお申し込みください
 URL: <http://www.faculty-ksw.jp>

【申込方法】
 右QRコードのイベントページよりお申込みください
 QRコードが読み取れない場合は下記URLよりお申し込みください
 URL: <http://www.faculty-ksw.jp>

SUMMER VOLUNTEER SCHEDULE			
7/20.27.8/5 sat 9:30 夏・秋のあそび 学びの森 ～ロケットパレード～ 5名	7/21 sun 12:15- インクルーシブ レクリエーション 運動会 10名	7/22 mon 8/21wed 9:30- かしわ東口カフェ22 3名	7/23 tue 13:00- 障がいのある子と ふれあう ボランティア 説明会 5名
7/26 fri 13:15- 実害 その時、君たちは 何ができるか 5名	7/29 mon 12:15- リテラシーを 分岐して レメックスを探索！ 5名	7/31mon 9:30- ロックダンス 5名	8/2 fri 9:30- メンズメイクで 自己ブロデュース力 アップ！ 5名
8/5 mon 13:00 リズムで遊ぼう！ ドラムサークル 5名	8/8 thu 9:30- スマホ 15分相談会 5名	8/9 fri 10:00- 学生に学んでほしい お金の話 5名	8/8 fri 13:30- 「サマ」で どうやって きているの？ 3名
8/8 sun 13:30- 建築模型を作ろう！ 3名	8/9 mon 13:00- 中学生部会 e-sport大会 3名	8/23 fri 13:00- 食卓の 社会問題家 にちよう！ 5名	8/24 sat 15:00- 運動会山歩き 水取増で 大荷物をねらふ！ 10名
8/25 sun 12:30- ラコルタ祭り 30名	8/30 fri 13:00- 読書会楽しもう！ 5名	8/30 fri 16:30- 夏の終わりの怪談話 5名	応募締 切7月27日(土)から！ 

2議題（2）

令和6年度事業計画及び実施状況

コラボしている連携事業紹介と企画者の思い（一部紹介）

学生とのコラボ

日々の生活の中で、諦めていることや我慢していること、本当はこうなったらいいのになと思っていることを企画し実践

- 「中学生限定e-スポーツ大会」【提案者：学校に課題を感じた経験のある高校生】
 - ・生きづらさを感じている学生に向けて、本音でいられる居場所の提供をしたい
- 「災害その時、君たちは何ができるか」【提案者：幼少期に震災体験した高校生】
 - ・自主防災の重要性を多くの市民に周知し、災害に備える意識を高めたい
- 「大学の理系学部って何するの？」【提案者：理系大学生】
 - ・受験生に、大学のリアルを伝えたり、進学先の悩みを聞いてあげたい

企業・学校・団体等とのコラボ

ラコルタ柏のコンセプトや「教福連携」「地域共生社会実現のための多世代交流」に共感、関心を持ってくださりコラボが実現

- 「学びの恋人～ロッテノベーション～」【株式会社BYD×ロッテ】
 - ・多世代で商品開発したらどんなものが生まれるのかを一緒に考えたい
- 「CMってどうやってできてんの？！」【AOI.pro】
 - ・ひきこもりや不登校の学生に未来を考える時間を提供したい
- 「メンズメイクで自己プロデュースカアップ」【資生堂】
 - ・ジェンダーレスの理解を深めたい
- 「謎解き街歩き、水鉄砲で大将をねえ！」【海上自衛隊・おおぞら高校】
 - ・未来を担う子ども達と交流の機会を持ちたい
- 「Youtuber×TikTokerから教わるSNS入門」【たむじょー・菊池風風磨】
 - ・SNSの重要性を伝えたい

2議題 (2)

令和6年度事業計画及び実施状況

【活動予定】 パリ2024パラリンピックを10倍楽しもう！

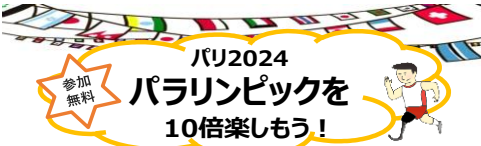
実施のねらい

パラリンピック開催年であることから、パラリンピックをテーマにイベントを企画し、パラスポーツへの理解を深めるとともに障害理解の輪を広げる。

館内1階障害者活動センター登録団体にも協力・参加を呼びかけることで、教福連携・一体運営を推し進める。

開催予定

令和6年8月23日(金)14時～16時



**パリ2024
パラリンピックを
10倍楽しもう！**

パラスポーツを見て・聞いて・体験して、この夏、みんなでパラリンピックを楽しもう！

と き 2024年8月23日(金) 14:00～16:00

と ころ ラコルタ柏(教育福祉会館)3階オープンスペース
柏市柏5-8-12、市役所本庁舎となり

内 容 ①パラアスリート 吉田知樹さんトークライブ
14:00～14:50



吉田知樹さんプロフィール
所属: 広島建設株式会社
生年月日: 2000年8月28日(23歳)
出身地: 青森県青森市 身長・体重: 180cm/77kg
競技歴: 7年4か月 競技種目: 100m・200m・走り幅跳び
障害クラス: T63(下肢切損)
憧れの入賞: 山本 祐選手(リオ五輪メダリスト)
目標: ロスパラリンピック出場メダル獲得
【主な成績】
2023ジャパンパラ陸上競技大会 200m 29秒70(第3位)
2022WPAスベイングランプリ 100m・走り幅跳び(日本代表選出)

②体験コーナー 15:00～16:00
**視線を使ったeスポーツ
ボッチャ コラージュで今の気持ちを表そう**

対 象 市内在住・在勤・在学の方だけでなく、定員30名(応募多数の場合は抽選)

申 込 2024年8月13日(火)までに、市ホームページ、メールのいずれかに、下記を明記してお申し込み下さい ※または、右記QRコードから

①「パラリンピックを10倍楽しもう」参加希望
②氏名 ③氏名(ふりがな) ④住所
⑤市外在住の方のみ市内在勤または在学名 ⑥年齢 ⑦電話番号
メール: info-chkm@city.kashiwa.chiba.jp
柏市中央公民館 ? 04-7164-1811

問 合 せ 主催 柏市中央公民館 柏市福祉政策課(柏市社会福祉協議会)
共催 社会福祉法人ワナーホーム
協力 広島建設 柏市心身障害者福祉連絡協議会 NPO法人te-tte Tonerico 柏市障害福祉課

実施予定の内容

- ①パラアスリート 吉田知樹さん(陸上/広島建設社員アスリート) トークライブ
 - ②体験コーナー: 視線を使ったeスポーツ・ボッチャ・コラージュで今の気持ちを表そう
- ※定員30名

主催 柏市中央公民館 柏市福祉政策課(柏市社会福祉協議会)
共催 社会福祉法人ワナーホーム
協力 広島建設(株) 柏市心身障害者福祉連絡協議会 NPO法人te-tte Tonerico 柏市障害福祉課

2議題（2）

令和6年度事業計画及び実施状況

ラコルタ柏 貸室の稼働率（参考）

月	令和4年度	令和5年度	令和6年度
4	40%	46%	47%
5	40%	46%	47%
6	44%	49%	52%
7	50%	55%	—
8	36%	42%	—
9	46%	49%	—
10	51%	54%	—
11	59%	56%	—
12	47%	49%	—
1	46%	49%	—
2	50%	57%	—
3	49%	48%	—
平均	47%	54%	49%

ラコルタ柏部屋別稼働率（上位・下位）			
総合福祉センター			
部屋名	稼働率	定員	利用料
多目的研修室	44%	61人	780円
講座室	33%	25人	530円
活動室	29%	18人	420円

中央公民館			
部屋名	稼働率	定員	利用料
音楽室	91%	80人	470円
和室	60%	15人	370円
}			
茶室	18%	17人	370円
料理実習室	12%	25人	780円

※R6年6月末時点

2議題 (3) 事業推進委員会(JSI)について

令和5年度までのスキーム

ラコ
ル
タ
柏
の
目
指
す
もの

様々な市民が集い、つながり、
地域へひろがり
市民による自立的な地域活動による
地域共生社会の実現

教育福祉会館
運営協議会

ラコルタ柏
事業推進委員会

アイデアやツールの
提案・相談

ラコルタ柏
コーディネーター

成果確認

アドバイス・チェック機能

報告

<ラコルタ柏事業推進委員会>

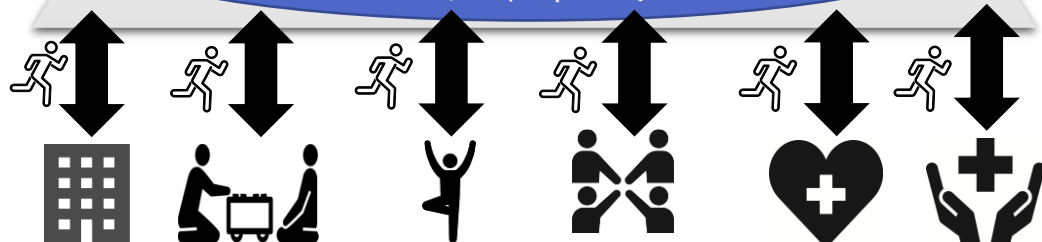
- ・コーディネーターの相談機関
- ・館で行われる事業を中心に、市民目線で改善につなげられないかを議論
- ・委員は市民協働・生涯学習・地域福祉に携わり、実践されている方
- ・コーディネーターと共に市民の窓口となり、併せて、館における事業に協力

協働・支援

事業相談・提案

<ラコルタ柏コーディネーター>

- ・市民と行政、市民とラコルタ柏をつなぐ役割
- ・生涯学習と地域福祉の接着・融合を期待
- ・事業の企画
- ・生涯学習・地域福祉のニーズの把握
- ・館における活動の伴走支援
- ・情報発信



行政

愛好会

個人活動

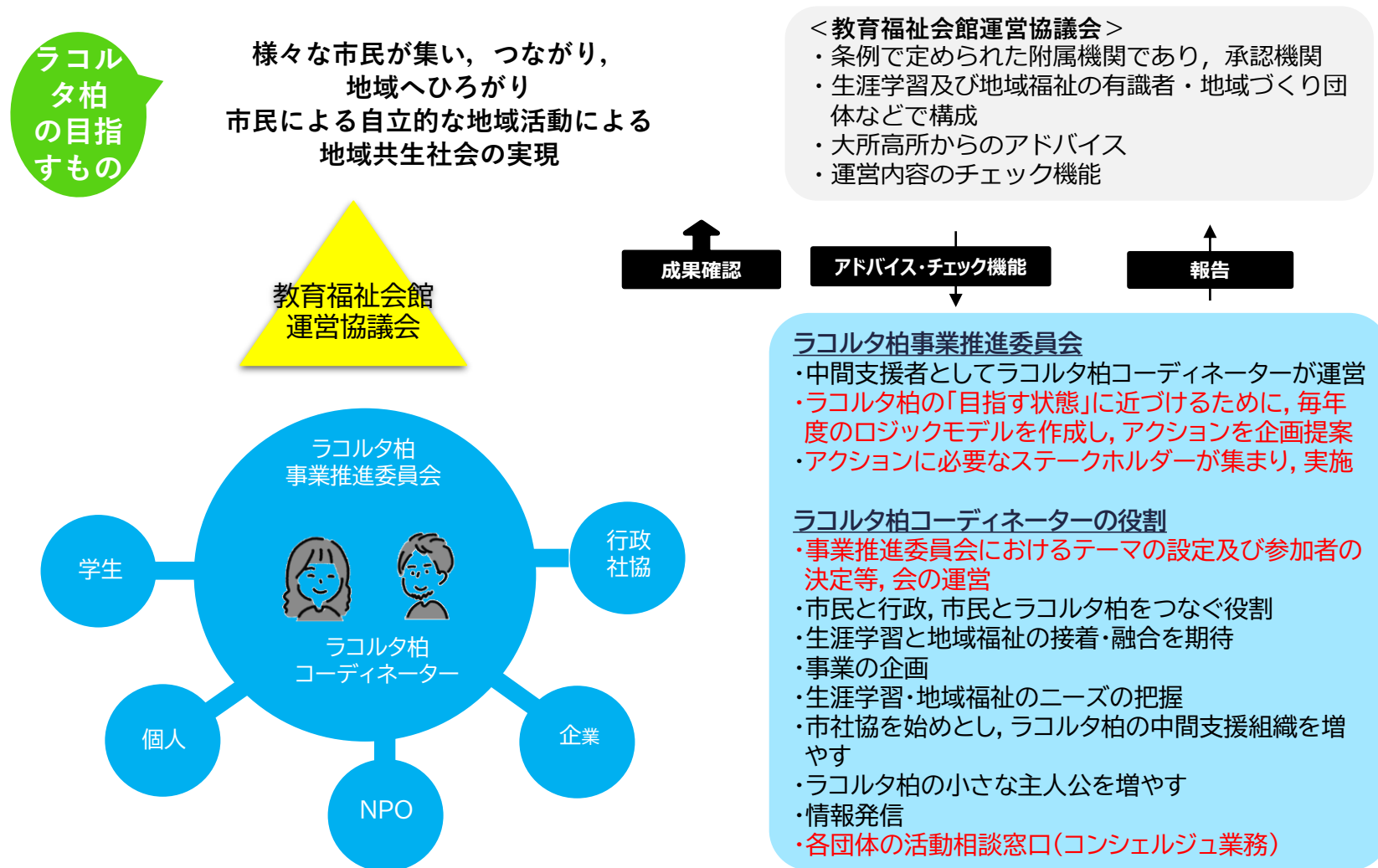
サークル活動団体

福祉関係団体

ボランティア団体

2議題 (3) 事業推進委員会(JSI)について

令和6年度からのスキーム



2議題（3）事業推進委員会（JSI）について

ラコルタ柏ロジックモデル

長期アウトカム

誰が集える
みんながつながる
地域へ広がる

中期アウトカム

交流・学び・文化が交
差するコミュニティの
広場になっている

つながりを紡ぎ、未来
を創る場所になっている

ラコルタから始まる、
つながり広がる地域
活性化の輪ができて
いる

1年後アウトカム

JSIに参加する利用団
体や一般市民が増え
る

目的がなくても来館す
る人が増える

JSIを通じて自発的な
活動が生まれる

類似の活動団体同士
が横につながる

ラコルタ館内の取り組
みが地域でも取り組
まれている

それぞれの分野でラ
コルタ柏のプレゼンス
がひろまる

ビジターを呼ぶ魅力
的な手段が足りてい
る

ラコルタで活動した
い人に呼びかけがで
きるハブになる人を
育てる

つながりたい人とつ
なげる人を増やす

一過性で終わらず次
の展開につながるよう
な事業を考える

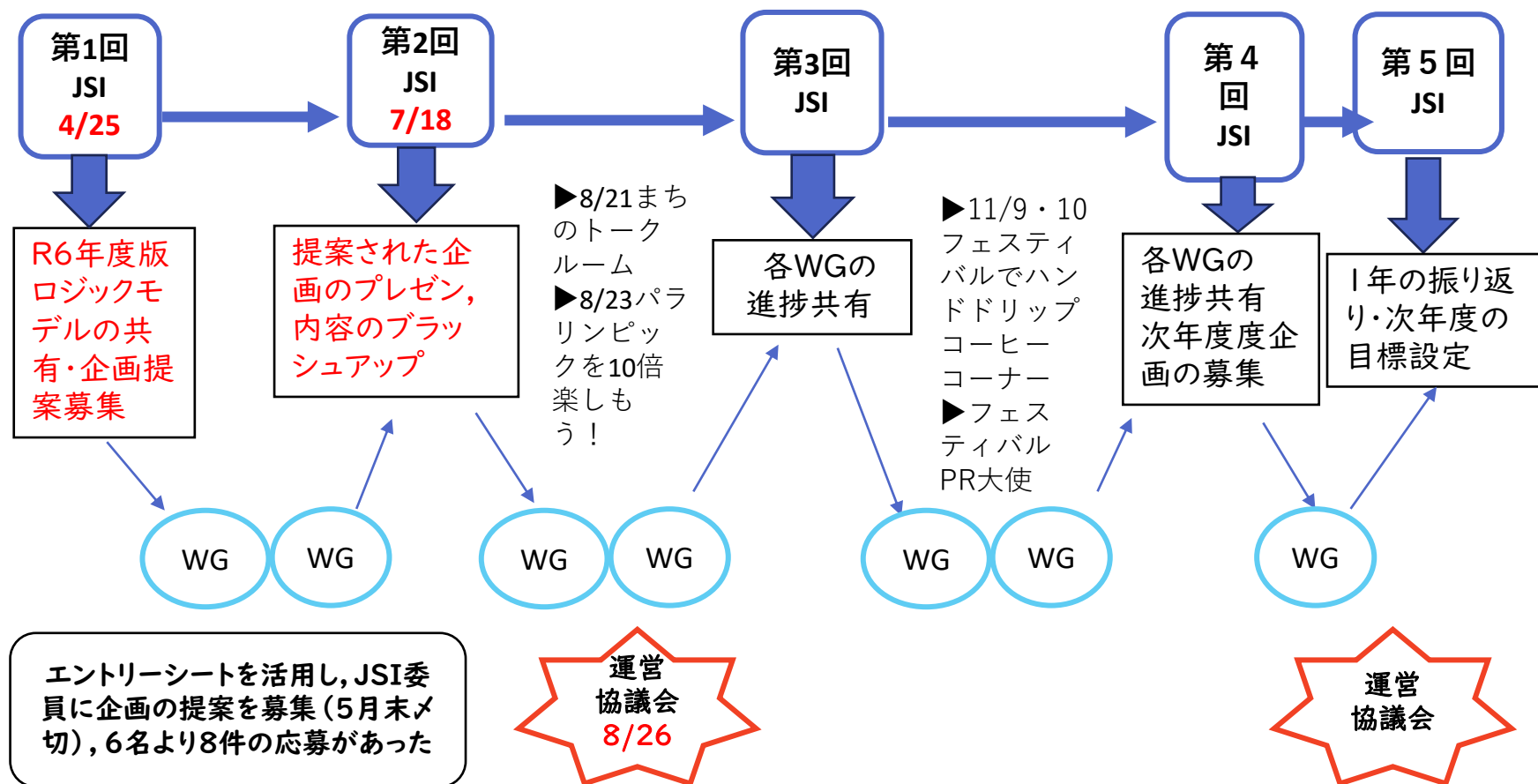
館の取り組みを地域
で実施できるアツア
ツスポットを増やす

近隣でも展開できそ
うなモデルケースの
事業が行われている

2議題 (3) 事業推進委員会(JSI)について

令和6年度 スケジュール

4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月



2議題 (3) 事業推進委員会(JSI)について

誰もが集える みんながつながる 地域へひろがるラコルタ柏

JSI委員の方のお顔ぶれ

Yさん(大学4年生)：総合計画の審議会でコーディネーターと知り合う。大学ではフリーコーヒーのカフェや文化祭実行委員の経験があるが、学外での活動は未経験。JSIに参加したことから、以前より「やってみたい」と希望していた「鉄道模型」コーナーの実施(8/25ラコルタ縁日)や、学外でのコーヒーコーナー運営(11/9・11/10ラコルタ柏フェスティバル)につながった。ラコルタ柏フェスティバル副実行委員長としても活躍中。「やりたいことができる場合は、他になかなかなかった」

Mさん(高校3年生)：受験に専念する9月までに、ぜひ企画を実現したい！とJSIに参加。提案された「まちの保健室(仮)」は、「まちのトークルームinラコルタ柏」として実施が決定。「公共の施設で、こんなに早くやりたいことができるとは思わなかった」

Tさん(60代)：今年3月に退職、培った経験やネットワークをJSIに活かしてもらいたいと、コーディネーターの依頼を受けてJSIに参加。自身の提案企画を進めるとともに、Mさんの企画にワーキンググループメンバーとして参加している。

Kさん(30代)：子育て中のパパ。ご自身とご家族の子育て経験から、パパママ支援の取り組みを拡げたいと考えている。